

平成29年度の事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

公益財団法人人権擁護協会

1 事業の概要

(1) 人権啓発活動

ア 小学校中・高学年向け人権啓発冊子「種をまこう」の作成・配付

小学校中・高学年（4～6年生）を対象に、人権教室等を実施して「人権の共存」の重要性を分かりやすく説明し、人権教育を行うことを目的として人権啓発冊子「種をまこう」（小学校中・高学年向け）を26万部（うち、25万部は（一財）日本宝くじ協会からの助成によるもの）作成し、全国に配付した。

☆ 宝くじ協会の助成による25万部については、29年7月に全国送付済み。

有償頒布用の1万部については、平成30年2月に増刷した。

旧版（平成29年8月末の在庫数6,845部）の特別頒布案内を9月4日付けで全法務局、都道府県連合会及び各協議会宛て送付したが、特別頒布数は693部に止まり、人権週間行事等で1,350部を配付し、残り4,800部は東京法務局に贈呈し、人権教室等で活用してもらったこととなった。

イ 小学校低学年向け人権啓発冊子「種をまこう」の頒布

小学校低学年（1～3年生）を対象に、人権教室等を実施して「人権の共存」の重要性を分かりやすく説明し、人権教育を行うことを目的とした人権啓発冊子「種をまこう」（小学校低学年向け）を有償頒布した。また、小学校低学年向けの「種をまこう」については、当面の改訂予定はなく、在庫部数が少なくなったことから、本年3月に5万部増刷した。

ウ 人権擁護推進団体等との連携の強化

① 北朝鮮による拉致問題については、12月10日（日）に群馬県高崎市で開催された「拉致問題を考える講演会とコンサートの集い」を共催実施し、啓発活動に取り組んだ。

② 人権擁護委員組織体と当会との共催による人権啓発研究大会を次のとおり開催した。

平成29年6月21日（水）関プロ総会における神奈川研究大会

平成29年7月12日（水）全連総会における研究大会

③ 人権擁護活動に呼応するクリーンな個人・団体等に対して、会費の納入等を依頼し、当会の財政の充実を図った結果、次のとおり会費収入及び寄附金収入があった。

平成29年度の会費収入	一般会員	255,000円
	法人会員	170,000円
	委員会員	624,000円

合 計 1,049,000円

平成29年度の寄付金収入 303,000円

(2) 人権擁護活動に取り組む団体及び個人への支援

ア 中学生に対する「書画で見る世界人権宣言」の贈呈

世界人権宣言の周知を図るとともに、人権意識の向上を図ることを目的とし、全国中学生人権作文コンテストへの支援として各都道府県における地方大会入賞者に対し、1,187部を副賞として贈呈した。

本年度は、「書画で見る世界人権宣言」の贈呈が当会からのものであることを分かるよう配慮を各法務局・都道府県人権擁護委員連合会に要請した。

イ 東京都人権啓発活動ネットワーク協議会による啓発活動

東京都人権啓発活動ネットワーク協議会のメンバーとして、「講演と映画の集い」等を次のとおり共催・実施し、人権意識の普及高揚に努めた。

① 憲法週間行事「講演と映画の集い i n 文京」

5月13日(土)、文京シビックホール

講師 サヘル・ローズ氏 映画「海難1890」

参加者数 360名

② 人権週間行事を「講演と映画の集い i n 小平」

12月8日(金)、ルネこだいら大ホール

講師 桑田真澄氏

映画「きみはいい子ーかつて子供だったすべての人にー」

参加者数 475名

③ 高校生の人権メッセージ等パネル展

11月4日(土)～同月5日(日)、東京国際フォーラム

④ 交通広告完成式典

11月5日(日)、東京国際フォーラム

⑤ スポーツ組織と連携協力した人権啓発活動

9月14日(木)、明治神宮球場ほか

ウ 人権講演会への講師の派遣

新潟県佐渡市教育委員会等からの要請により、佐渡島内5高校及び佐渡市役所で開催された人権教育講演会に次のとおり講師を派遣するとともに、人権啓発冊子「あなたは大丈夫？ 考えよう！インターネットと人権」等を印刷して同講演会の参加者に配付し、人権講演会の支援を行った。

10月25日(水) 風間士郎(弁護士、元新潟県人権擁護委員連合会長)

新潟県立佐渡総合高校(約370名)、同佐渡中等学校(約300名)

10月26日(木) 中村浩紹(理事長)

新潟県立佐渡高校相川分校(約80名)、佐渡市役所(約50名)

10月27日(金) 新井ひろみ(「人権のひろば」編集協力員)

新潟県立羽茂高校(約200名)、同佐渡高校(約600名)

エ 世界人権宣言啓発書画パネル展の開催

当会が所蔵する「世界人権宣言啓発書画」を東京都人権啓発センターに貸し出し、12月2日（土）から同月23日（土）までの間、東京都人権プラザ（本館）企画展示室において、人権週間特別展「世界人権宣言をみる－小木太法 オタビオ・ロスによる書画展」と題して展示を行い、世界人権宣言の周知を図った。

(3) 人権啓発活動に携わる方々の能力開発及び人材育成支援

ア 人権情報誌「人権のひろば」の作成・配付

人権情報誌「人権のひろば」を年6回、奇数月に発行し、人権擁護活動に必要な知識やノウハウを提供するとともに、人権相談の参考としてカウンセリングの具体例、各地の人権啓発活動の紹介等を掲載し、人権擁護委員等の能力開発・支援に供した。

第115号（29年5月号）5月10日発行，17，100部

第116号（29年7月号）7月10日発行，17，100部

第117号（29年9月号，50周年記念特集号）9月10日発行，
17，250部

第118号（29年11月号）11月10日発行，17，100部

第119号（30年1月号）1月20日発行，16，950部

第120号（30年3月号）3月10日発行予定

イ その他の人権研修参考資料の作成・配付

① 改訂版「人権よろず困りごと相談（一事例Q&A）」の発行

「人権よろず困りごと相談（一事例Q&A）」の改訂版を18，000部作成し、法務局・人権擁護委員組織体等で行う人権相談に供するとともに、全国の市町村等の市民相談関係部署にチラシを送付し、頒布案内を行った。

② 「人権擁護委員必携（第5版）」の発行

「人権擁護委員必携（第4版）」の改訂版を15，000部作成し、人権擁護委員の適正な職務執行に供した。

(4) 人権関係情報の収集及び広報活動

ア ホームページによる情報提供の充実

ホームページにより、当会のPRを積極的に行うとともに、原則として2か月に1回更新するとともに、これまで更新が行われてこなかったページを随時更新し、人権関係記事等の充実を行うなど、人権思想の普及高揚を図った。

(5) 創立50周年記念式典・記念誌発行

ア 当会が、平成29年9月16日に創立50周年を迎えたことから、10月1日（日）に法曹会館において創立50周年記念式典及び祝賀会を開催した。

イ 「人権のひろば」第117号を創立50周年記念特集号として発行した。

2 会議等

(1) 役員会等

理事会 第1回定時理事会を5月11日(木)に、臨時理事会を10月1日(日)に、第2回定時理事会を2月27日(火)に開催した。

評議員会 定時評議員会を6月6日(火)に、臨時評議員会を10月1日(日)及び3月9日(金)に開催した。

監査 12月5日(火)及び2月14日(水)に中間監査を実施した。

(2) 「人権のひろば」関係

ア 編集会議 5月24日(水)、7月31日(月)記念誌部会と合同会議、9月11日(月)、11月20日(月)新任地方編集協力員(4名)を加えた会議、1月25日(木)に編集会議を当会事務室で開催した。

イ 地方編集協力員との打合せ会 11月20日(月)に新任地方編集協力員(4名)を加えた編集会議を当会事務室で開催した。また、3月7日(水)に法曹会館で地方編集協力員(8名)を加えた会議を開催した。

(3) 創立50周年記念行事実行委員会

ア 全体会議 10月1日(日)に法曹会館で開催した。

イ 記念行事部会 6月6日(火)に法曹会館で開催した。

ウ 記念誌部会 5月11日(木)法曹会館で、7月31日(月)当会事務室で「人権のひろば」編集会議と合同会議を開催した。